



岩舟地域会議だより 第15号

◆◆◆地域予算提案事業について◆◆◆

「地域予算提案制度」は、栃木市の地域自治制度において、地域会議が一定の枠内で地域の課題解決のため、予算の使いみちを市長に提案し、地域の課題を効率的に解決する仕組みです。

岩舟地域では、令和元年度に9回の地域会議を開催し、令和2年度実施分として前年から継続して「岩船山公衆用トイレ改修事業」を提案し決定しました。

また、現在令和3年度実施事業について話し合いを進めており、決定後市長に提案し、令和3年度に事業を実施していきます。

岩舟地域では地域予算提案事業を下記のとおり検討しております。



◆令和3年度実施分 岩舟地域会議 地域予算提案事業候補◆

事業名称(仮称)	事業内容
【岩舟総合運動場】 野球場トイレ改修事業 ふれあい公園トイレ改修事業	岩舟総合運動場内のトイレが、不衛生かつ不便であるため、トイレを改修し利便性を高める。
【慈覚大師誕生地】 駐車場ネットフェンス修繕事業 公衆用トイレ洋式化事業	慈覚大師誕生地駐車場のネットフェンスは老朽化が著しく、危険であるため。 公衆用トイレは和式で利用者に不便を来たしているため、洋式に改修し利便性を高める。
【岩舟公民館駐車場】 街灯設置事業 区画線リニューアル事業	夜間の利用者が多い中、駐車場が暗いため街灯を設置する。 駐車場の区画線が分かりにくいいため、リニューアルする。
伝統芸能公演事業 遺跡看板リニューアル事業	落語や狂言などの伝統芸能を公演する。 赤羽根遺跡等の老朽化した看板をリニューアルする。
アニメ映画上映事業	岩舟駅が舞台となっている新海誠監督のアニメ「秒速5センチメートル」の上映会を開催する。

岩舟地域会議だより

◆◆◆岩舟地域自治会連合会の活動について◆◆◆

視察研修

令和元年10月26日(土) 28名の自治会長、自治会員で新潟県小千谷市にある「おじや震災ミュージアム そなえ館」を視察研修しました。

そなえ館は、平成16年10月23日に起きた新潟県中越大震災の体験から得た教訓を、次世代へ、次の被災地へ受け継ぐための「そなえ」を共に学び、共に考える防災学習施設です。

地域の方々は、個々の家具や家電の転倒、落下防止対策を徹底し助けられる人から助ける人になり、自助は最大の共助である、地域コミュニティの豊かさが地域を守る、ということを学んだそうです。



ビニールハウスでの避難生活の展示

まちづくり講演会

令和2年2月1日(土) 岩舟文化会館コスモスホールにて、NHK「ニュースウォッチ9」で気象予報士として活躍する齊田 季実治(さいた きみはる)氏を講師に迎え、「災害から身を守るために ～気象情報の活用術～」について講演していただきました。

天気予報を確認する手段としてテレビ、ラジオ、新聞、インターネットなどの手段があるが、災害時はラジオを使って情報を収集することや、いつ起こるかわからない災害時に自分がどのように行動するかという「マイタイムライン」について考えておくことが重要であるというお話を伺いました。



気象予報士 齊田季実治氏による講演会



岩舟地域会議だより第15号

令和2年3月31日発行

岩舟地域まちづくりセンター

(岩舟総合支所 岩舟地域づくり推進課内)

〒329-4392

栃木市岩舟町静 5133 番地 1

電話 0282-55-7751 fax 0282-55-4910

E-mail: i-chiiki@city.tochigi.lg.jp